

れい明

発行：周南市和田市民センター

TEL 0834-67-2069

FAX 0834-67-2019

…森と湖のグリーンシャワーの里…

和田小学校の授業でホタルかご作り

7月7日(木)、和田小学校にて総合の授業の時間を使ってホタルかご作りが行われました。地域の方を講師にお招きし、麦わらで編む伝統的なホタルかご作りに児童たちが一生懸命取り組みました。



周南市消防操法大会

7月17日(日)、周南市鼓海にある華西公園グラウンドにて第20回周南市消防操法大会が実施されました。本大会は消防団員が平素より練磨した消防操法技術を競い、迅速かつ的確な消防活動をもって地域住民の安全・安心に資することを目的に開催されています。

3年ぶりに行われた今大会に和田からは6年ぶりの出場を果たしました。暑さに負けず他地域の消防団と習得した技術を競い合いました。結果は惜しくも5位となりましたが、どの消防団にも負けず劣らず素晴らしい活躍でした。

参加された消防団員の皆様、大変お疲れさまでした。

イベント中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定しておりました以下のイベントを中止することになりました。よろしくお願いいたします。

○8月13日(土) 和田の里納涼夏まつり

○8月14日(日) 高瀬夏祭り

○8月15日(月) 大谷夏祭り

旧和田中学校の改修工事について

旧和田中学校に和田支所・市民センターを来年度までに移転することから、8月から12月までの間、旧和田中学校の改修工事が行われます。

そのため、周辺に工事用バリケードが設置されますので、体育館等をご利用の際は、支所・市民センターの駐車場をご利用ください。ご協力お願いいたします。

お問い合わせ先:和田支所 0834-67-2111

和田地区の人口

令和4年7月1日現在

世帯数 597 世帯(±0)

人口 1,133 人(-3)

うち 男 537 人(-2)

うち 女 596 人(-1)

65歳以上 608 人(±0)

※()内は対前月比

和田っ子の笑顔が和田の元気に

～小規模特認校制度について～

和田小学校 校長 三井 竜彦

令和4年度もスタートして4か月が経ちました。和田小学校も順調に良い方向に進んでいると感じております。

和田小の子供たちはとても素直で、やるべきことをしっかりと取り組んでおります。こういった素直さは、保護者の方、地域の方々が、陰に日向に子供たちを、学校を支えてくださっているからだと感じております。

今年度は、全校児童数23名でスタートしました。1教室10名前後と、一人一人に目を配ることができるとても良い環境だと感じております。

ただこれから先を見てみると、児童数は確実に減り続けていきます。4年後の令和8年度には全校児童数は6名となり、統廃合の対象となる可能性もでてきます。中学校に続き、小学校もなくなると、平日の日中に和田地区から子供たちの声が全く聞こえなくなります。どの学校区を見ても「子供の笑顔は地域の元気」です。やはりこの和田地区から子供の笑顔をなくしてはいけないのではないのでしょうか。

そこで、今回「和田の里づくり推進協議会」様のご理解を得て、和田小学校が「小規模特認校制度」を申請する運びとなりました。この特認校制度とは、和田小学校に通いたいと思う児童が、周南市在住であればどこからでも通えるという制度です。

この和田地区には、国指定重要文化財の三作神楽があります。和田丸太があります。高瀬茶があります。和田モルックがあります。どこにも負けない美しい自然があります。何よりも地域の方々の温かい心があります。そして和田への熱い思いがあります。

こういった「和田にしかない大切なもの」をアピールしていくことが、和田小を残すことにもなり、和田の地域おこしにもなると思います。

特認校制度を運用しても、大きな波は起きないかもしれませんが、しかし、前に一步踏み出すということで、何か新しいことが得られると考えています。それが「次の一手」に踏み出す勇気にもなります。ぜひ地域の皆さんと一緒に、和田地区の子どもの未来を考えていきたいと思っています。

「和田っ子の笑顔が和田の元気に」

それが今の私の願いです。



和田の里づくり推進協議会では地域づくりには学校の存在が大切であるという判断から、和田小学校の小規模特認校への協力をすることにいたしました。この取り組みには地域の方々一人ひとりのお力が必要不可欠です。今後は地域ぐるみの活動も増やしていきたいと考えておりますので、その際はご協力のほどお願いいたします。

和田の里づくり推進協議会